

世界選手権 / クライシュベルグ (AUT) 大会 (モーグル・デュアルモーグル)

モーグル

アンソニー・ベナ選手 優勝!!

ジャスティン・デュフォー・ラポイント選手 優勝!!

デュアル
モーグル

フィリップ・マルキ選手 第2位!

ジャスティン・デュフォー・ラポイント選手 第2位!



アンソニー・ベナ選手

ジャスティン・デュフォー・ラポイント選手

フィリップ・マルキ選手

使用
用具



使用
用具



使用
用具



1月18日、オーストリア・クライシュベルグにてフリースタイル・スノーボード世界選手権男女モーグル競技が開催された。天候は小雨のち曇り、公式トレーニング開始時には濃霧の為に大会の進行が遅れ、視界の回復を待って競技が開始された。Hartチームとして、カナダから男女6名、フランス・スイスから各1名、そして日本からは2名の選手が出場した。前日からの降雨と早朝の気温により、コブが非常に硬くなり、スピードコントロールや、ターン技術が求められる難しいコースとなった。女子競技においては、ジャスティン選手(カナダ)と、姉のマキシム選手(カナダ)がスーパーファイナルまで順調に進んだ。多くの選手が難しい状況に苦戦する中、ジャスティン選手は、早いスピードと正確なターンで、ソチ五輪に続く金メダルを獲得。世界選手権では初優勝となった。マキシム選手は4位となり惜しくも表彰台を逃した。また、男子競技では、今季ワールドカップで調子を上げてきたカナダのシモン選手、フィリップ選手に期待がかかり、ファイナル及びスーパーファイナルで果敢に攻めたが途中でコントロールを失い、両者共にメダルには手が届かなかった。見事に金メダルを獲得したのはフランスのアンソニー・ベナ選手。予選時よりスピードと技の難易度を徐々にあげ、スーパーファイナルでは、ミスの無い完璧な滑りで初優勝を飾った。

1月19日、オーストリア・クライシュベルグにてフリースタイル・スノーボード世界選手権 大会5日目の男女デュアルモーグル競技が開催された。デュアルモーグルは、男女とも予選を行い、トップ16名が2名同時に滑走し勝ち抜き合う競技。Hartチームからは、女子4名・男子3名が予選を勝ち抜いた。男子は、前日の勝者 アンソニー・ベナがオーバースピードとなり、リズムをキープ出来ずにまさかのベスト16で敗退する番狂わせ。一方、前日のモーグル競技でスピードコントロールを失ったフィリップ・マルキが、持ち前の高速なターンを取り戻し、危なげなくファイナルまで勝ち進んだ。スーパーファイナルではチームメイトでワールドカップリーダーのミカエル・キングスバリーとの対決。第2エアまで互角の戦いを見せ観客を大いに沸かせた2人だったが、最後のエア難易度とスピードで若干勝ったミカエルに軍配が上がった。女子は、ベスト4にてジャスティンとクロエの姉妹対決。正確なターンを続けたジャスティンが大差をつけてビッグファイナルに進み、ハンナ・カーニー選手との対決となった。スタートと同時に互角のスピードと安定したターンで滑り下りたジャスティンだったが、ミドルセクションで若干バランスを崩し、ハンナ選手にリードを許し優勝を逃した。

トップアスリートと共に世界と戦い続けるジャパーナブランド



SKI



WEAR



GOOGLE